

前年比

市内の宿泊客数 日本人103.9%・外国人111.7%に増加！

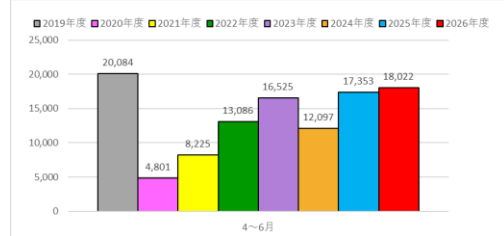
2020年4月から市内の7施設を対象に、毎月、日本人及び外国人（国別）の宿泊客数をご報告いただき、宿泊動向について実態等を把握するとともに、観光施策の基礎資料とさせていただきます。

直近の数字（2026年4月～8月）を見ると、日本人の宿泊客数は、アフターコロナ以降最多だった2025年（昨年）対比で103.9%と伸びています。特に5月は調査を始めて以降最多の年となりました。

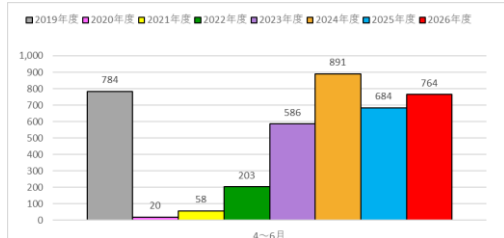
外国人宿泊客数は、2025年対比で111.7%と増加傾向で、最多だった2024年と比較しても97.4%と外国人宿泊者数は増加傾向です。

国別では、最多が台湾、次いで米国、ベトナムという結果になっています。

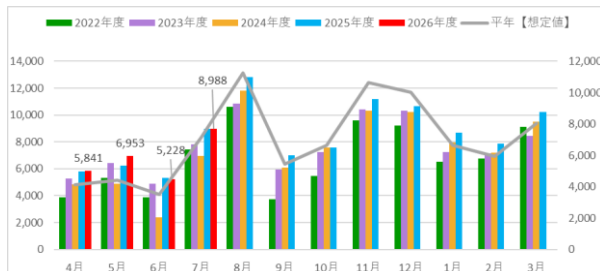
ご協力いただいている施設様には深く感謝を申し上げるとともに、今後も調査結果を公社の事業に有効活用させていただきます。



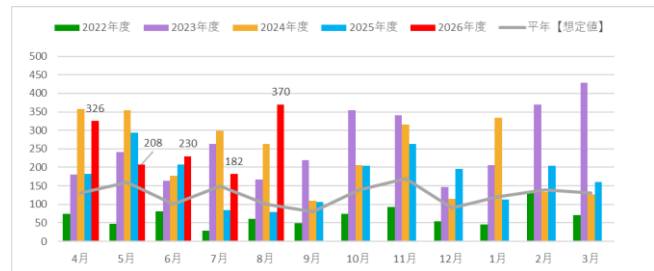
各年度同時期まで集計：4～6月【日本人】



各年度同時期まで集計：4～6月【外国人】



月別集計(2020年度～2026年度)【日本人】



月別集計(2022年度～2026年度)【外国人】

京丹後×JAL インバウンド富裕層誘客及びプロモーション事業



▲撮影の様子

インバウンド富裕層の京丹後誘客促進を目的に、令和7年度に続き、日本航空（JAL）が実施主体となり、令和8年度観光庁補助事業（観光需要分散に向けた地域観光資源のコンテンツ化促進事業）に申請を行った「城崎～京丹後広域連携による分散滞在型ヒストリカルガストロノミーコンテンツ造成販売事業」が採択され、現在、事業が進行中です。

本事業では、京丹後ならではの歴史・文化・食・自然などの地域資源を活用し、高付加価値な観光コンテンツを造成することにより、「京丹後＝高付加価値な観光地」としての認知向上と、継続的な誘客につながるモデルの確立を目指しています。

主なコンテンツとして、城崎から京丹後を巡る歴史・ジオパークツアーやリトリートステイ、ファームツアー、酒蔵、郷土料理体験、ペアリングディナーなどを予定しています。



今後は、10月下旬～11月上旬にFAMトリップを実施し、12月以降の販売開始に向けて、販売サイトの構築やSNS・Web広告での情報発信、海外エージェントへの営業等を進めていく予定です。

本事業の目的達成に向け、公社としても引き続き最大限支援してまいります。

文化×観光

「日本海三大古墳めぐり」オリジナルキャラクター限定ガチャ発売！

当公社では、地域にある史跡の魅力をPRし、観光客を誘致するために様々な取り組みを行っています。

この度、地元企業と協業した「日本海三大古墳めぐり」オリジナルキャラクター限定ガチャを発売します。10/3開催の「網野銚子山古墳フェス」で先行販

売し、10月中旬から市内2箇所（丹後古代の里資料館、アミティ丹後）で一般販売予定です。丹後型円筒埴輪などをモチーフにした木製グッズで、古墳にコーフン協会会長「まりこふん」さんの公式認定グッズです。



ツーリズムエキスポ商談会



商談会の様子

令和8年9月24日～27日まで東京ビッグサイトで、日本最大の旅行博「ツーリズムエキスポジャパン2026」が開催されました。

観光公社では、9月24日・25日のビジネス業界日に参加し、関東エリアの旅行会社と商談を行いました。また、直接企業を訪問し、JTB・阪急交通社・日本旅行の担当者に対し、ヘルスツーリズムに関する商談や関東圏ではまだまだ知名度の低い京丹後市のPRを行いました。

カスタマーハラスメント対策が義務化

令和8年10月1日から、カスタマーハラスメント（カスハラ）対策が事業主の義務となりました。事業者には、基本方針の明確化や従業員への周知・啓発、相談体制の整備などが求められます。宿泊・観光業においても、従業員が安心して働ける環境づくりが重要です。

公社としても、会員の皆様が適切に対応できるよう、セミナーの開催など支援策を検討しています。カスハラについて、こんなことをしてほしいなどがありましたら公社までご連絡ください。

プロジェクター・大型スクリーンを貸し出しています！

プロジェクター・大型スクリーンを有料にて貸し出しています。

ご利用を希望される方は、公社までお気軽にお問い合わせください。

新CIR（国際交流員）のご紹介

今年8月から、新たにCIRとして公社で働いているジェイドさんです。

公社事業の「接客対応英会話出張講座」をはじめ、海外プロモーション、Webマーケティングなど幅広く活動していただいています。



「皆さん初めまして、ジェイドと申します。今年の8月をもって京丹後市観光公社の新しいCIR（国際交流員）となりました。

私の出身はアメリカで、シアトルの西にあたる、ポートタウンゼントという小さな街に暮らしていました。京丹後市との共通点が多く、浜辺、自然と海鮮料理が人気で、訪れる観光客が多いです。

CIRに着任して間もないですが、海の京都の魅力についてたくさん学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！」

有益情報をいち早く！
会員向け公式LINE



LINE
公式アカウント

- ◆QRコードから簡単に友だち追加
- ◆LINEアプリのID検索で友だち追加
ID : @458ulapp



ぜひご覧ください！ 観光公社のWEB/SNS

< 国内 >



< 国外 >



発行：京丹後市観光公社

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社
（海の京都DMO）京丹後地域本部
〒629-3101京丹後市網野町網野367
アミティ丹後1F
TEL:0772-72-6070 FAX:0772-72-0822
Mail: info@kyotango.gr.jp